

防災性天然素材すだれ生地を装飾材として欧州へ！ イタリア・ミラノ「Architect@Work」2021に初出展します。

- 会期 : 2021年11月3日(水)～11月4日(木) <https://milan.architectatwork.it/>
- 会場 : イタリア・ミラノ (ミラノコンベンションセンター : MiCo - Milano Congressi)
- 弊社ブース : STAND 53

■ 概要



世界をてなす日本のこころ
SHIKADA SHITSURAI
NATURAL INTERIOR MATERIAL

このたび、弊社(株式会社鹿田産業:福岡県八女郡広川町 代表取締役 鹿田和正)は、来る2021年11月3日～4日に ミラノ・ベンションセンター MiCo (ミラノ・スカランポ通り 3番ゲート)にて開催されますArchitect@Work (以下A@W)に出展致します。

鹿田産業の企業ブランド鹿田室礼 (SHIKADA SHITSURAI)は、防火性天然素材すだれ生地(Shikada Woven)をサステイナブルなインテリア素材として、ホテルなど商業施設を設計する建築家や設計事務所へ提案致します。

■ ブースイメージ

出展イメージ



MiCoミラノ展示会場



■ 出展経緯

弊社は、昨年1月に開催されたフランスパリでの「メゾンエオブジエ2020」に出展し、数百件のコンタクトをいただき高い評価を得ました。特にイタリアからは数件を受注し、現地代理店の開拓を行っています。欧州の中核都市各地において、設計事務所関係者等に来場を限定して開催している展示会A@Wに初出展することとしました。ブースナンバーは53です。日本からの出展企業として現地メディアCompo Arredo誌にも、掲載頂いております。

メゾンエオブジエで出品した「Shikada Woven」は、竹材で初めてフランスの防火規制をクリアした素材です。A@Wでは、更にユーロ防火基準のClassBとCをクリアしたすだれ生地で、様々な装飾デザインを展示します。SDGsを意識したサステイナブルな内装をクライアントへ設計する建築家へ提案致します。

■ 展示製品

- 1 防火性天然素材すだれ生地
「ShikadaWoven」
- 2 伝統工芸すだれ
「万葉」
- 3 昇降メカを装備したすだれ製品
「四季彩」

メゾンエオブジエ
2020 in Paris
の出展の様子 →

